

## ■一般目標 (GIO)

審美性などを考慮した機能的な補綴装置の製作方法を理解するために、前装冠と新技術による補綴装置に関する知識と技術を修得する。

## ■到達目標 (SBOs)

- ・レジン前装冠と陶材焼付金属冠の臨床的意義、特徴、適応用途が説明できる。
- ・ジャケットクラウンの臨床的意義、特徴、適応用途が説明できる。
- ・CAD/CAM システムの構成が説明できる。
- ・インプラント技工の特徴を説明できる。

■教科書：(教1) 最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学 (医歯薬出版)

(教2) 最新歯科技工士教本 歯科理工学 (医歯薬出版)

■参考資料：最新歯科技工士教本 歯科技工実習 (医歯薬出版)、プリント配付

■授業時間：月曜日 18:00～18:45

■オフィスアワー：今井 秀行 (imai.hideyuki@nihon-u.ac.jp) 月曜日・17:00～17:45

■成績評価：定期試験 (80%)、平常試験 (20%) として評価する。平常試験後に解説を行いフィードバックする。

■注意事項：講義時に教科書と配付プリントを持参すること。

■授業方法：教科書に沿った内容のスライドとプリントを使用して講義を行う。第15回時に平常試験と解説を実施する。

■準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。平常試験を実施するので復習すること。

■準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。

■実務経験：今井 秀行: 歯科技工士として臨床経験をもとに本講義が補綴装置の製作や将来歯科技工士として就業するために重要であり、学ぶ場を提供したいと考える。

■関連教科：歯冠修復技工学 (1年, 3年)

## ■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回9月28日 今井 秀行	1. 間接修復用コンポジットレジン前装冠 (1) 1) 概要 2) 製作方法 (教1)pp. 104-106, 130-135	・前装部の形態について説明できる。 ・前装冠の製作方法について具体的に述べる ことができる。
第2回10月5日 今井 秀行	1. 間接修復用コンポジットレジン前装冠 (2) 3) 前装材料の維持形態 4) 間接修復用コンポジットレジンの築盛方法 (教1)pp. 130-135 (教2)pp. 77-81	・前装部の維持形態、接着技法について説明 できる。
第3回10月19日 今井 秀行	2. 陶材焼付金属冠 (1) 1) 概要 (教1)pp. 8, 130, 136	・前装冠のうち、陶材焼付金属冠の概要および臨床的意義を説明できる。
第4回10月26日 今井 秀行	2. 陶材焼付金属冠 (2) 2) 焼付用金属 3) 焼付用陶材 (教1)pp. 106-107 (教2)pp. 84-87	・金属と陶材の組成と特徴を説明できる。 ・歯科用陶材の組成と特徴を説明できる。 ・金属と陶材の選択について注意点を説明 できる。
第5回11月2日	2. 陶材焼付金属冠 (3)	・金属と陶材の焼付機構を説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
今井 秀行	4) 金属と陶材の焼付機構 (教2)pp. 96-100	
第6回 11月9日 今井 秀行	2. 陶材焼付金属冠 (4) 5) 陶材焼付金属冠の支台歯形態 6) 陶材焼付金属冠のフレーム形態 (教1)pp. 70, 107, 130-132, 137	<ul style="list-style-type: none"> <li>支台歯の基本形態を説明できる。</li> <li>金属フレームの形態と注意点を説明できる。</li> </ul>
第7回 11月16日 今井 秀行	2. 陶材焼付金属冠 (5) 7) 陶材焼付金属冠の製作方法 (教1)pp. 82-83, 136-140 (教2)pp. 98	<ul style="list-style-type: none"> <li>陶材焼付金属冠の製作工程および製作方法を具体的に述べるができる。</li> </ul>
第8回 11月30日 今井 秀行	3. 陶材焼付金属冠と間接修復用コンポジットレジン前装冠の比較 (教1)pp. 105, 130-138 (教2)pp. 96-98	<ul style="list-style-type: none"> <li>陶材焼付金属冠とレジン前装冠における、金属フレーム形態の相違点、材料の取扱いの注意点を説明できる。</li> </ul>
第9回 12月7日 今井 秀行	4. ジャケットクラウン (1) 1) 概要 (教1)pp. 9-10, 37	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャケットクラウンの臨床的意義、特徴、適応用途について説明できる。</li> </ul>
第10回 12月14日 今井 秀行	4. ジャケットクラウン (2) 2) ジャケットクラウンの種類と製作方法 (教1)pp. 140-146	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンポジットレジンジャケットクラウン、ポーセレンジャケットクラウン、オールセラミッククラウンの種類と製作方法が説明できる。</li> </ul>
第11回 12月21日 今井 秀行	5. オールセラミッククラウン 6. CAD/CAM 1) CAD/CAM システムの構成 (教1)pp. 172-173 (教3)pp. 143-147	<ul style="list-style-type: none"> <li>オールセラミッククラウンの種類と製作方法が説明できる。</li> <li>CAD/CAMシステムの構成が説明できる。</li> </ul>
第12回 1月18日 今井 秀行	6. CAD/CAM 2) CAD/CAM システムで使用される材料 3) CAD/CAM システムでの製作方法 (教1)pp. 172-175 (教3)pp. 89-95, 143-147	<ul style="list-style-type: none"> <li>CAD/CAMシステムで使用される材料が列挙できる。</li> <li>CAD/CAMシステムでの製作方法が説明できる。</li> </ul>
第13回 1月25日 今井 秀行	7. インプラント (1) 1) 概要 (教1)pp. 165-167 (教3)pp. 182-195	<ul style="list-style-type: none"> <li>インプラント技工の特徴を説明できる。</li> </ul>
第14回 2月1日 今井 秀行	7. インプラント (2) 2) インプラントの種類 3) 製作方法 (教1)pp. 167-171 (教3)pp. 182-195	<ul style="list-style-type: none"> <li>インプラントの種類を説明できる。</li> <li>上部構造体の製作方法を説明できる。</li> </ul>
第15回 2月8日 今井 秀行	8. 後期のまとめ 「平常試験」と解説	<ul style="list-style-type: none"> <li>第1～14回の講義内容について理解度を確認できる。</li> <li>理解度の低い箇所について知識を深める。</li> </ul>